

新・HitomeQ ケアサポートが登場！

2眼3D新型AIカメラと映像×音声データの高度な活用で、転倒事故の削減、稼働率の向上、業務負担の軽減のトリプル効果がさらに強力になりました。



離れていても目と耳の両方で
今すぐ・的確な対応が可能に！

“2眼3D新型AIカメラ”と
“スマホで「見て話す」機能”で、
小さな変化もしっかり見守り、すぐ対応



グンと減る事故 × もっと良い自立
× さらに安心な職場へ
3D映像録画データと音声録音データの
“ダブル分析”で、より正確な状況把握が
可能に！介護施設がバージョンアップ

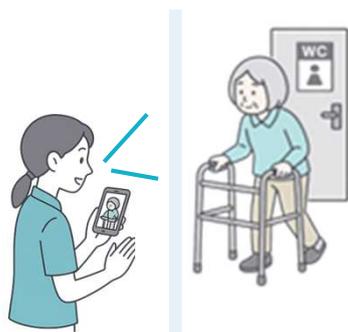
小さなサインも逃さない、2眼3D新型AIカメラ



従来の見守りシステムでは、**ずり落ち・しゃがみ込み**など、重要であってもセンサーから見て「**小さな動作**」は検知が難しく、ヒヤリハットとして見逃されることがありました。

新・HitomeQ ケアサポートでは、**2眼3D新型AIカメラによる「高さ方向」の検知と、新アルゴリズムによる姿勢変化の高度な解析**により、これらの細かな動作変化を的確に検知。**ヒヤリハットを確実に捕捉**することで、より高度な**事故の抑制**と、大幅な**業務負担の軽減**につながります。

かけつける前に！映像を見ながら声かけ・会話・誘導で転倒STOP



ベッドセンサー等のような従来の見守りシステムでは、センサーが鳴っても居室の状況が不明なため、まずは訪室する必要がありました。

新・HitomeQ ケアサポートでは、通知を受けた場所で**スマートフォン上のライブ映像を見ながら声かけをし、会話による適切な誘導**ができます。

(例) 「〇〇さん、トイレは右側ですよ」
「〇〇さん、そのままベッドに座っていてね」など

正確ですばやい対応をすることで、**転倒リスクを大きく減らしつつ、入所者さまの自立をグンと後押し**します。

録画映像×録音音声データのダブル分析が施設経営を大きく改善します



3D録画映像×録音音声データ分析で「**なぜ？**」を見える化。
**ヒヤリハットや転倒の原因を具体的に明らかにし、
明確に「効く」対策が打てる**ようになります。

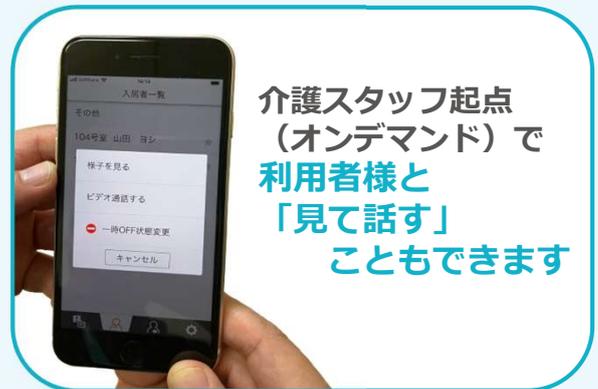
ADLや生活リズムの客観的な変化を、継続してチェック。**ケアプランの見直しやリハビリ方針の検討**の際、データが**関係者間で共通の“根拠”**になり、**必要に応じた介護メニューの見直しや追加がスムーズ**に進みます。

会話や対応の記録が残ることで、**虐待・カスハラ**の発生の有無を正しく確認でき、**職員をしっかり守る**ことができます。
また、実際の録画映像・録音音声**を事例の共有・研修素材**として使うことで、**ケアの品質向上やリスクマネジメントのPDCA**を力強く後押しします。

新・HitomeQ ケアサポートの全容



常時録画
録音対応もOK
(オプション)



介護スタッフ起点
(オンデマンド)で
利用者様と
「見て話す」
こともできます

危険を察知して
スタッフ様に通知!



あ!
何か起きた
ようね



タップして
「見て話す」



大丈夫
ですか~?

新・HitomeQ ケアサポートがひろく、これからの見守りと介護経営

※以下は販売開始時点では未実装の機能です。開発・実装の内容・時期は変更となる場合があります。

HitomeQ ケアサポートはご導入後もオンラインアップデートによってどんどん進化し
介護施設さまの経営を、さらに強かにバックアップし続けます。

映像データ分析

数年後

音声データ分析

未来

リモート業務・リモート管理

(1年内) ベッド内の微細な
起き上がり行動や複数人の出入り
・**行動**など、より細かな状況把握
を目指し、映像データの分析性能
を向上します。



音声の内容やトーンの変化から、
**カスハラ・虐待の兆候を早期に
キャッチ/トラブル時のエビデンスを
自動的に記録/体調や心理状態の変化
を把握**…できることを目指します。
映像に加えて「声」や「雰囲気」も、
安心・安全を守るためのデータとし
てフル活用していきます。

施設外の管理者や本部からも
通知・映像を**リアルタイムに確認し、
判断・行動できる仕組み**も検討中。
人手不足の問題を、増員ではなく、
**仕組みで乗り越えるリモート業務・
管理**をめざします。

本サービスのお求め、ご相談は

お問い合わせ先

もっと詳しい情報はこちら

コニカミルタQOLソリューションズ株式会社

〒192-0032

東京都八王子市石川町2970



RETHINK
QUALITY OF LIFE

2025.12